

■ 病院概要

標榜科

内科、外科、脳神経内科、脳神経外科、整形外科、循環器内科、消化器内科、泌尿器科、腎臓内科、心臓血管外科、糖尿病内科、呼吸器内科、呼吸器外科、放射線科、麻酔科、リハビリテーション科

病床数(全120床)

- ・一般病床／27床
- ・地域包括ケア病床／53床
- ・回復期リハビリテーション病棟／40床

- 回復期リハビリテーション病棟入院料1
 - 脳神経外科医(常勤)勤務
 - 365日リハビリテーション実施
 - 屋外リハビリ庭園
- ※パジャマレンタル・おむつセット導入あり



■ 在宅支援

- 訪問リハビリテーション
- 通所リハビリテーションセンター
コンパス

TEL.0964-53-1633
FAX.0964-53-1650

- 訪問看護ステーション
みすみ

TEL.0964-41-2101
FAX.0964-53-2121(居宅・訪看共通)

- 居宅介護支援センター
みすみ

TEL.0964-53-2120
FAX.0964-53-2121(居宅・訪看共通)

患者さんの権利と義務

私達は、安心して診療・治療を受けて頂くために、病状や治療法などについて十分な説明を行います。
また患者さんのご負担を軽減し、同意に基づいた医療を提供します。

患者さんの権利

- 1.良質な医療を公平に受ける権利
- 2.診療の内容等について十分な説明を受ける権利
- 3.治療方法など自分の意志で決定する権利
- 4.個人の秘密や医療上の情報が保護される権利
- 5.診療記録の開示を求める権利
- 6.あなたの病気について他の医師に意見を求める権利

患者さんの義務

- 1.自分の健康状態を出来るだけ正確に伝える義務
- 2.わからない事柄について質問する義務
- 3.病院の規則と指示を守り治療に専念する義務
- 4.他の来院者に対して迷惑をかける義務

理念と基本方針

医療・福祉を通じて安心して生活できる地域づくりに貢献します。

「地域医療を支援します」「救急医療を実践します」「健康的な生活を支援します」



咲かせよう いのち 世代を越えて いつまでも。



66 Take Free.
2024.10



運転再開
支援開始

新任医師の紹介

クラウドファンディングのご報告

[特集] オプション検査のすすめ(胸部CT検査・腸内フローラ検査)

みすみ病院のできごと/部署紹介[経営企画室]

病院概要/在宅支援

新任医師の紹介



放射線科 医長

門田 正貴

専門分野

放射線診断

専門医・認定医 等

日本医学放射線学会

(研修指導医、放射線診断専門医)

ごあいさつ

今年4月より済生会みすみ病院放射線科に着任しました門田正貴(かどた まさたか)と申します。よろしくお願いいたします。前職は済生会熊本病院放射線科で、主に画像診断を担当しておりました。

放射線科医の仕事は、大きく画像診断と放射線治療のふたつに分かれます。以前の放射線科医は画像診断と放射線治療の両方を行うことが通常でしたが、画像診断と放射線治療の専門医制度の分離により、現在は一人の放射線科医が画像診断と放射線治療の両方を行うことが難しくなっています。画像診断は更に一般の画像診断、核医学、IVRの3分野に細分化されます。一般の画像診断では主にCTやMRIを使って形態的な画像診断を行います。核医学ではSPECTやPETといった診断機器を用い、主に機能的な画像診断を行います。IVRではカテーテルや針を用いた診断・治療が行われます。欧米では核医学は既に独立した診療科として扱われていますし、IVRも今後は独立して、専門性を高める可能性もあります。

一般の皆様には、放射線科は馴染みの薄い診療科と思われます。映画やドラマにも放射線科医の登場する場面は多くありません。「ラジエーションハウス」は放射線科医を主役に取り上げた数少ない漫画・ドラマ・映画のタイトルです。主演は窪田正孝(くぼた まさたか)さんと本田翼さんで、本田翼さんが演じる医師が放射線科医です。実のところ、物語の詳しい内容は知らないのですが、当時の周囲の評判では「放射線科医の認知度向上にとても役立っている」とのことでした。

画像診断医の担当する領域はとても広く、およそすべての診療科と関連しています。スポーツ医学の分野でも画像診断は重要な役割を果たします。特にプロスポーツチームにおいては、高い専門的知識を有する画像診断医が怪我

の状態を正確に診断することで、適切な治療・リハビリが行われ、選手の早期復帰が図られます。現在故障者リストに入っているレッドソックスの吉田正尚(よしだ まさたか)選手の怪我の状態も、そういった専門性の高い画像診断医によって診断されたのだと思われます。

ここまで、俳優の「まさたか」さんや野球選手の「まさたか」さんまで担ぎ出し、まるで、ドラマ・映画や野球にとっても興味がある人であるかのような空気感を出していましたが、この文章を書いている「まさたか」の唯一の趣味は相撲観戦です。ご存知の方も少なくないと思いますが、熊本県、特に宇土市は相撲がとても盛んです。元大関の正代を筆頭に川副、草野など有望な力士が大勢います。現在日大相撲部に所属している花岡君も、小学生の頃はちびっこ大相撲で優勝し、今も学生相撲で活躍しています。来年はいずれかの相撲部屋に入門してくれることと期待しています。現在、大相撲は気鋭の若手力士が大活躍している状態です。宇土出身の若い力士がこの中に加わり、迫力ある活躍を見せてくれることを強く願っています。相撲に怪我はつきものではありますが、怪我は少ないに越したことはありません。熊本出身力士には、怪我なく、元気に活躍してもらいたいと願っています。

私にはこれといった専門領域はありませんが、日常診療に役立つ画像診断を適切に行える程度の知識はあるものと自負しております。世界最高レベルは難しくとも、県内最高レベルの画像診断を提供し続けることができるよう、今後も努力を惜しみません。相撲における四股、摺り足、鉄砲に相当するような基本的な稽古を続けます。

とりとめのない自己紹介文となってしまいました。相撲観戦が大好きな放射線科医とでも覚えていただければ幸いです。



健診と検診の違い

「健診」と「検診」の違いをご存じでしょうか？医療関係者でさえも、正確に使い分けるのは難しいかもしれません。国語辞典によると、健診は「健康診断」や「健康診査」の略で、検診は病気にかかっているかどうかを知るための診察を指します。

実際の用例では、健診は「乳幼児健診」「特定健診」「一般健診」などに使われ、検診は「結核検診」「がん検診」などに使われます。イメージとしては、健診という枠組みの中に、特定の病気を見つける検診が組み込まれていると理解するとわかりやすいかもしれません。類似した言葉に人間ドックがありますが、人間ドックは個人の自由意志で、自費で受ける健康診査といえます。ちなみに人間ドックではありません。



健診における胸部レントゲン

健診においては様々な検査が行われます。中でも、問診・診察、採血検査、胸部レントゲンは重要な検査に位置づけられます。今回は健診における胸部レントゲンについて、少し掘り下げてお話ししたいと思います。

日本の健診における胸部レントゲンは、1951年施行の結核予防法に遡ります。当時の日本は、敗戦後の劣悪な衛生環境や栄養状態の影響もあり、肺結核が広く蔓延していました。国は対策として結核予防法を公布し、胸部レントゲンによる早期発見、予防接種による発病防止、適正医療の普及を三本柱と位置づけ、肺結核による死亡数減少に取り組みました。1960年にはじん肺法が公布され、この法律の中でも胸部レントゲンに肺病変発見の役割が与えられました。1972年には労働安全衛生法が公布され、労働者の健康を守る制度整備が更に進みました。

これらの制度が成果を上げるに従い、新規の肺結核患者やじん肺患者は減少しましたが、次第に、肺がん発見の重要性が強調されるようになり、現在では、健診の胸部レントゲンの最大の目的は肺がん発見になっていると言えます。

肺がんの早期発見の重要性

現在の日本の医療レベルにおいて、肺がんは早期に発見できれば高い確率で完治可能です。がんの進行度がIA期に分類される早期肺がんの場合、83.3%という非常に高い5年生存率が得られますが、この進行度の肺がんを胸部レントゲンで発見することは、必ずしも容易ではありません。一方、CTであれば、小さな肺がんも比較的容易に発見できます。

肺がん検診としてCTが撮影される場合は、通常よりも放射線量を少なくして撮影する“低線量CT”という撮影方法で行われるのが一般的です。米国の権威ある医学誌に掲載された論文によると、55歳から74歳の重喫煙者を対象とした研究において、胸部レントゲンで検診を行った群と低線量CTで検診を行った群の間では、肺がん死に20%もの差が見られたと報告されています。この結果からは、肺がん検診を胸部レントゲンから低線量CTに置き換えるべきではないかと考えられますが、設備、費用、検査時間などの問題もあり、全てを低線量CTに置き換えることは現実的ではありません。

これら諸問題を踏まえ、日本国内の肺がん検診関連学会は、50歳から74歳の重喫煙者・既喫煙者に対しては、年に1回の低線量CTでの肺がん検診を推奨し、50歳未満、75歳以上ではむしろ低線量CTをあまり推奨しないとする態度を示しています。

当院の健診センターのご案内

当院の健診センターでは、低線量CTでの肺がん検診をオプションで受診できます。50歳から74歳の喫煙経験者の受診をお勧めしていますが、それ以外の年齢の方でも受診可能です。タバコを吸った経験がない方も、もちろん受診可能です。

当検診センターでは、皆さんの健康を守るため、定期的な健診受診をお勧めしています。肺がん検診に限らず、当院の健診について、何かご不明な点がございましたら、いつでもご相談・お問い合わせください。

お気軽にお問い合わせください

済生会みすみ病院 健診センター



Tel. **0964-53-1617**

電話受付時間 / 11:00-16:00(月～金曜)



クラウドファンディングのご報告

たくさんのご支援 ありがとうございました!!

昨年度実施いたしましたクラウドファンディングへのご支援誠にありがとうございました

—
おかげさまで予定通り機器を導入することができましたので、ご報告いたします。

| | | | |
|---------------------|---------|----------------------------------|----|
| クラウドファンディング 第1目標 | 800万円 | 運転シミュレーター 電動車いす 電動シニアカーの導入 | 達成 |
| クラウドファンディング 第2目標 | 1,000万円 | リハビリテーション 室床の更新 | 達成 |



ヘリンボーン(ニシンの骨)というデザインです。床を貼り替えたことで、室内がとても明るくなりました。

2023年11月に開始したクラウドファンディングですが、1月上旬に第一目標を達成することができました。そのため、第二目標を設定し、リハビリテーション室床の更新のため活動を継続しました。

▼ ▼ ▼
皆さまのおかげで期間内に第二目標も達成することができましたので、機器導入の前にリハビリテーション室床の更新を行うこととなりました。

2024年5月21日～24日にリハビリテーション室床の張り替えを患者さんが利用しない夜間帯で行いました。



5月末には電動シニアカー、6月に電動車いすと運転シミュレーターを設置・導入いたしました。

また、リターンであったホームページへのお名前掲載、院内へのお名前掲示(銘板設置)、そして6月30日に導入機器のお披露目を開催いたしました。お披露目会には8組14名の方が足を運んでくださいました。銘板をご案内した後、リハビリテーション室で運転シミュレーター、リハビリ庭園で電動車いす・電動シニアカーを体験していただきました。電動シニアカーや電動車いすは街中でも見かけることはありますが、実際に触れる機会は滅多にありません。試乗いただき、両機器の違いや利便性を感じていただけたと実感しております。加えて、この地域の問題や外に出ることの重要性などを皆さまと共有することができました。



銘板

お披露目会の様子



2024年8月には脳血管疾患既往の方を対象に『運転再開支援』を開始しました。現在は対象者が限られていますが、地域に住む高齢者の皆さんにも役立てていただけるよう現在準備を進めているところです。この活動にご賛同いただいた全ての方に感謝申し上げますとともに、これからも地域のため導入した機器を活用して職員一同邁進してまいります。これからもみすみ病院をどうぞよろしくお願いいたします。

クラウドファンディングプロジェクト事務局

クラウドファンディングの概要

熊本県宇城市三角町の高齢化率は45%を超えています。地域の公共交通は少なく、車を持たない高齢者は生活に必要な「あし」がなく困っています。地域では電動車いすや電動シニアカーのレンタルも行っていますが、「運転が慣れずに怖くて乗れない」という方が多い現状です。また、怪我の手術や脳卒中後のリハビリ中の方で運転ができるか不安な方、高齢になり運転操作に対して不安がある方などの運転再開支援・運転操作評価も必要です。そのような方が安心して移動ができる街を目指す一つの解決策として、運転シミュレーターによる適切な評価と自動車運転が不可能だと判断された場合、それに代わる電動車いすや電動シニアカー普及のため新たな機器を導入するためクラウドファンディングに挑戦しました。

寄付募集期間

2023年11月6日～2024年1月31日

寄付の使い道

運転シミュレーター、電動車いす、電動シニアカーの導入費用



済生会みすみ病院健診センター

オプション検査のすすめ

済生会みすみ病院健診センターでは、さまざまなオプション検査や専門検診を行っています。
今回は、その中から下記の検査についてをピックアップしてご紹介します。



01 胸部CT検査 (肺がんCT検診)

02 腸内フローラ検診

ご興味のある方はお気軽に健診センタースタッフにお問い合わせください



Tel. **0964-53-1617**

電話受付時間 / 11:00-16:00(月~金曜)



お問い合わせフォームはこちら

右の2次元コードを読み取ると画面が開きます。



01 胸部CT検査 (肺がんCT検診)

がん検診は早期発見が重要です。
定期的な受診で健康を守りましょう。

— 胸部CT検査とは？

近年、肺がん検診ではCT検査が主流となりつつあります。CTは従来のレントゲンよりも高精度な画像を得ることができ、小さな病変も見逃しにくいからです。当院では、被ばく量を抑えながら高画質な画像を得られるCT検診を実施しております。専門医による読影と、県内最安値レベルの費用設定により、早期発見と受診しやすい環境を提供しています。

検査方法

寝台へ仰向けになった状態で、5~10秒程度の息止め撮影を行います。検査時間は5分程度です。



健康長寿への鍵は、疾病予防と早期発見



疾病予防と早期発見は、健康維持と長寿実現に不可欠です。予防は、生活習慣の改善やワクチン接種など、病気の予防に努めることです。早期発見は、がんや生活習慣病などの病気を早期に発見し、適切な治療につなげることを目的としています。

どちらも、病気による重症化や死亡を防ぎ、QOLの向上に貢献します。

検査料金

15,400(税込)円



9,900(税込)円

※注意: オプション検査になりますので、胸部CT検査のみを申し込むことはできません。

2024年
10月1日
料金改定

検査が受けやすくなりました!



02 腸内フローラ検診

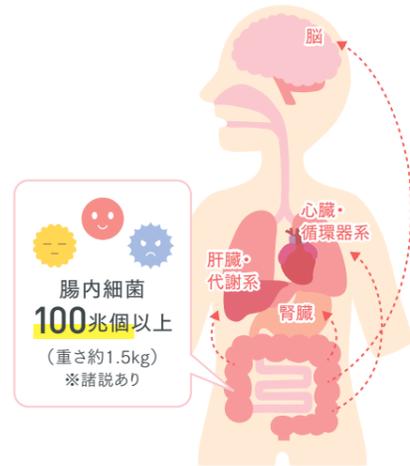
病気の予防・健康長寿のカギは腸内環境にあり!?
腸活するなら「腸内フローラ検診」を!

腸内フローラとは?

私たちの体は約38兆個の細胞からできていますが、腸内には【100兆個以上】の細菌が住んでいます。重さにすると約1.5kg!腸内に細菌たちが群れをなして生息している様子からカラフルなお花畑に例えられ「腸内フローラ」と呼ばれています。最近の研究から、腸内細菌には「1つの臓器」に匹敵するほどの働きと影響力があることが分かっており、私たちの心と体の健康を支えています。

腸内フローラと生活習慣の関係性

私たちの生活習慣は腸内フローラの育成に大きな影響を与えます。あなたにピッタリの生活習慣にすることであなたに適した腸内フローラが増えていき、その結果病気の予防やお悩みの改善につながっていくことが最近の研究でわかってきております。



腸内フローラ検診でわかること(一部抜粋)

腸内フローラ総合判定 / 疾患別リスク判定 / 個別注目菌の割合 など



検査結果イメージ

検査の流れ



こんなお悩みがある方は
腸内フローラが
関係しているかもしれません



食生活の乱れが
気になる お通じ、おなかの
調子が気になる



お肌のトラブル
なかなかダイエットが
成功しない

検査料金

通常
価格 16,500円(税込) → 11,000円(税込)

当施設
限定価格

※注意: 限定価格は
2024年12月27日までの
お申込みが必要です。

みすみ病院の できごと

SAISEIKAI MISUMI HOSPITAL

宇天医会を開催しました



8月2日、熊本県上天草市内のホテルで『宇天医会～講演と連携の会～』を7年ぶりに開催しました。以前は学術講演会を中心に行っていましたが、院長交代に伴う新体制となったのを機に、多職(業)種との連携強化を図る目的での開催としました。宇天医会という名称は宇城・草地域域の連携会議であることから命名されました。

当日は、近隣の開業医・歯科医の先生をはじめ、病院、調剤薬局、介護施設、訪問看護ステーションから41名にご参加いただき、親睦を深めることができました。参加者からは「リモートではなく、直接会って話すことの大事さを再確認した」や「院内外の先生同士が話されている姿を見て、この会の意義を実感した」という声が聞かれました。次回へ向けてのご助言をいただくこともでき、次につなげる活力となりました。

医療連携部

部署紹介★

経営企画室

新たに創設された、 重要戦略に取り組む部署です



経営企画室は、経営改善に向けた重要な戦略を組織的に取り組むことを目的に、2024年1月に新設された部署です。
主な業務内容は、「事業計画、経営管理、広報」で3名が配属されましたが全員が総務室も兼務しています。
毛利元就の三本の矢のごとく、3人の力を合わせ困難に立ち向かっていきます。

